



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年7月27日

上場会社名 日糧製パン株式会社 上場取引所 札  
 コード番号 2218 URL <http://www.nichiryopan.co.jp>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 吉田 勝彦  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 北川 由香里 (TEL) 011-851-8188  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,265	△1.8	68	△2.7	74	2.9	44	8.9
28年3月期第1四半期	4,342	1.6	70	△23.5	71	△26.3	40	△25.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	2.12	—
28年3月期第1四半期	1.95	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	12,478	4,191	33.6
28年3月期	12,582	4,162	33.1

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 4,191百万円 28年3月期 4,162百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

現時点において、平成29年3月期の期末配当予想額は未定であります。

3. 平成29年3月期の業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	1.1	250	3.6	250	3.3	150	1.7	7.16
通期	18,000	1.2	430	3.0	420	0.4	230	△18.0	10.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	21,039,480株	28年3月期	21,039,480株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	87,330株	28年3月期	86,499株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	20,952,219株	28年3月期1Q	20,961,233株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期財務諸表	P. 4
(1) 四半期貸借対照表	P. 4
(2) 四半期損益計算書	P. 6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成28年4月1日～平成28年6月30日)におけるわが国経済は、海外経済の減速懸念や円高・株安進行の影響もあり、個人消費は力強さを欠く状況でありました。当業界におきましては、消費者の節約志向が根強いなか、販売競争の激化に加え、労働需給の逼迫による人件費の上昇もあり、厳しい経営環境となりました。

このような情勢下におきまして、当社は「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、「日糧ベスト70」をはじめとした主力製品の品質向上を継続し、安全・安心でお客様に喜ばれる高品質な製品の提供に努めました。4月より2ヶ月間に亘る「春のおいしく、北海道らしく。キャンペーン!」を展開し、「絹艶」、「北の国のベーカリー」、「ラブラブサンド」などの各シリーズの積極的な品質訴求を行い、取扱拡大をはかりました。また、生産、販売、管理の各部門における業務のさらなる見直しや効率化を進め、継続して経営基盤の強化へ取り組んでまいりました。

製品別の売上状況につきましては、食パン部門は、主力食パンの「絹艶」シリーズが、キャンペーンの活用により堅調に推移し、前年同期の売上を確保しました。菓子パン部門は、本年3月にボリュームアップした「しっとりあんぱん」等「北の国のベーカリー」シリーズのリニューアル効果もあり、また、ドーナツ類も伸長しましたが、ペストリー類が伸び悩み、前年同期の売上を下回りました。和菓子部門は、蒸しパン類が回復したことに加え、和生類や季節商品が伸長し、好調な売上となりました。洋菓子部門は、「チョコブリッコ」や「パンケーキ」などのスナックケーキ類が好調に推移したものの、前年同期に伸長したコンビニエンスストア向けのロールケーキの売上が減少したこともあり、前年同期の売上を下回りました。調理パン・米飯部門は、量販店向けの米飯が引き続き順調に推移し、前年同期の売上を上回りました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績につきましては、売上高は4,265百万円(対前年同期比98.2%)、営業利益は68百万円(対前年同期比97.3%)、経常利益は74百万円(対前年同期比102.9%)、四半期純利益は44百万円(対前年同期比108.9%)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産合計は12,478百万円で前事業年度末に対し103百万円減少しました。流動資産は4,103百万円で主に現金及び預金が46百万円、売掛金が142百万円減少し、商品及び製品が106百万円増加した結果、前事業年度末に対し111百万円減少しました。固定資産は8,374百万円で前事業年度末に対し7百万円の増加となりました。負債合計は8,287百万円で、未払法人税等や賞与引当金の減少などにより、前事業年度末に対し132百万円減少しました。純資産合計は4,191百万円で利益剰余金が44百万円増加し、その他有価証券評価差額金が15百万円減少した結果、前事業年度末に対し28百万円増加しました。

この結果、当第1四半期会計期間末における自己資本比率は33.6%、1株当たりの純資産は200円04銭となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しといたしましては、内外景気の先行き不透明感が強まるなかで、個人消費は停滞感の強い状況が続くものと予想されます。当業界におきましては、人件費などのコスト上昇が懸念され、厳しい経営環境が継続することが予測されます。

このような情勢下におきまして、当社は、「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、「日糧ベスト70」を中心とした主力製品の品質向上を推進し、安全・安心でお客様に喜ばれる高品質の製品開発に努めてまいります。食パン「絹艶」、菓子パン「北の国のベーカリー」、和菓子「福かまど」など各主力のシリーズ製品のリニューアルを実施し、より積極的な品質訴求と集中販売を推進してまいります。また、健康志向に即した製品や季節感を取り入れた製品の開発や育成への取り組みなど、生産・販売一体となった製品施策・営業戦略の展開により売上拡大をはかるとともに、一層の業務効率化の推進により収益向上をはかり目標達成に向けて努力してまいります。

なお、平成29年3月期第2四半期累計期間および平成29年3月期通期に関する業績予想につきましては、平成28年5月12日に公表した内容から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております

この結果、当第1四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ393千円増加しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,827,460	1,781,299
受取手形及び売掛金	2,031,798	1,889,197
商品及び製品	36,842	143,218
仕掛品	36,776	44,634
原材料及び貯蔵品	131,391	132,494
繰延税金資産	77,880	49,682
その他	74,888	64,534
貸倒引当金	△2,297	△1,542
流動資産合計	4,214,740	4,103,518
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,477,151	1,479,246
機械及び装置(純額)	1,282,405	1,287,465
土地	4,662,405	4,662,405
その他(純額)	191,104	199,466
有形固定資産合計	7,613,066	7,628,584
無形固定資産		
その他	84,860	78,043
無形固定資産合計	84,860	78,043
投資その他の資産		
投資有価証券	452,016	433,260
投資不動産(純額)	79,376	79,373
繰延税金資産	91,846	99,150
その他	47,620	57,692
貸倒引当金	△1,136	△1,135
投資その他の資産合計	669,723	668,342
固定資産合計	8,367,651	8,374,969
資産合計	12,582,391	12,478,488

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,037,404	2,134,733
短期借入金	850,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	514,512	502,882
未払法人税等	95,851	15,292
賞与引当金	207,042	109,180
その他	1,100,042	1,042,255
流動負債合計	4,804,852	4,654,343
固定負債		
長期借入金	862,584	868,486
再評価に係る繰延税金負債	1,190,579	1,190,579
退職給付引当金	1,506,151	1,518,432
役員退職慰労引当金	51,285	50,825
その他	4,600	4,600
固定負債合計	3,615,200	3,632,923
負債合計	8,420,053	8,287,267
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,051,974	1,051,974
利益剰余金	304,112	348,539
自己株式	△10,674	△10,817
株主資本合計	1,345,412	1,389,695
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	122,585	107,183
土地再評価差額金	2,694,340	2,694,340
評価・換算差額等合計	2,816,926	2,801,524
純資産合計	4,162,338	4,191,220
負債純資産合計	12,582,391	12,478,488

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	4,342,833	4,265,364
売上原価	3,102,723	3,038,010
売上総利益	1,240,110	1,227,353
販売費及び一般管理費		
販売費	974,155	963,117
一般管理費	195,719	195,899
販売費及び一般管理費合計	1,169,875	1,159,016
営業利益	70,235	68,336
営業外収益		
受取配当金	5,133	6,854
受取賃貸料	2,693	2,698
その他	2,002	2,191
営業外収益合計	9,828	11,744
営業外費用		
支払利息	8,028	6,047
その他	76	0
営業外費用合計	8,105	6,047
経常利益	71,958	74,033
特別利益		
固定資産売却益	207	964
特別利益合計	207	964
特別損失		
固定資産除却損	2,780	2,194
特別損失合計	2,780	2,194
税引前四半期純利益	69,385	72,803
法人税等	28,599	28,376
四半期純利益	40,786	44,426

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、食品関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。